

総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in 山口

■パネリスト

中西純司氏 (福岡教育大学教授)
荻原健司氏 (冬季五輪金メダリスト)
河田恒雄氏 (豊田中いなほ倶楽部事務局長)

■コーディネーター

山本浩氏 (法政大学教授)

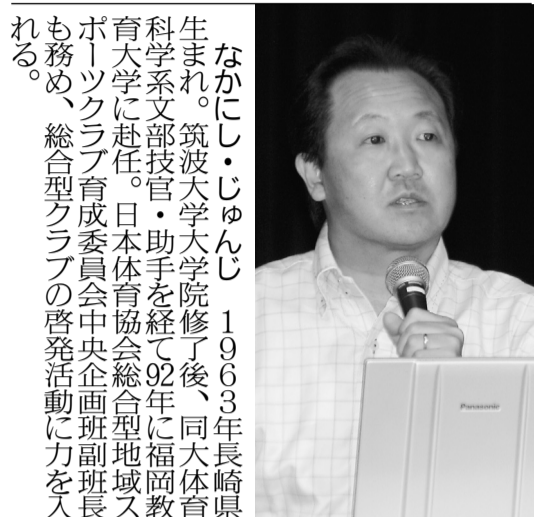
文部科学省の委託事業「総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in 山口」(日本体育協会、山口県体育協会主催、山口新聞社、全国地方新聞社連合会共催)がこのほど、

長門市のルネッサながとで開かれた。冬季五輪金メダリストで元参院議員の荻原健司氏が「スポーツの力」と題して基調講演した後、「地域スポーツの楽しさ」をテーマにパネ

ディスカッションがあり、「いつでも・どこでも・誰でも・いつまでも」を合言葉に普及が図られている総合型地域スポーツクラブの意義や役割などについて理解を深めた。

スポーツで地域・人づくり

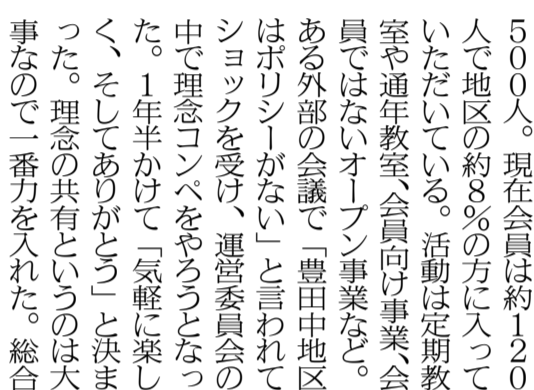
「壁」をなくして楽しもう 中西純司氏



荻原 フランスの有名な地域クラブを視察したが、広大な敷地にテニスコートや陸上競技場

山本 総合型地域スポーツクラブ(総合型クラブ)についてスベシリストに聞いてみたい。中西 基調講演で荻原さんが話されたように、スポーツが人づくり、地域づくりに役立つというところで、それがスポーツ振興の目的ではないかと思う。しかし、わが国にはスポーツ基本法もなく、スポーツも認められていない。基本計画もあきまいて、それが三つの壁をつくってきた。一つは性別、種目別、目的志向別とバラバラのスポーツをやってきた壁。もう一つはスポーツ事業の主体と客体の壁。下手な人はすぐマネージャーをやりなさいと言われる。スポーツがうまくいこうと下手だろうがその人に合ったやり方をすればいい。あともう一つは生活文化としてのスポーツと地域の生活課題との壁。例えばママさんバレーで勝つために他の地域に住むうまい人を入れるということが正しいか。地域づくりを楽しくという地域スポーツ本来の姿が欠如してたと考える。総合型クラブはスポーツ振興による地域づくり、人づくりの正しい方法論だと思っている。

老若男女集う「社交場」に 荻原健司氏



河田 平成19年11月にクラブ設立の打診があった。準備は平成20年5月から今年の3月14日に設立したばかり。豊田中地区は約500世帯で人口は約1500人。現在会員は約120人

荻原 フランスの有名な地域クラブを視察したが、広大な敷地にテニスコートや陸上競技場などいろいろなスポーツが体験できる施設があった。クラブハウスにはサウナやレストランなどもあり、老若男女が独自の楽しみ方をしている。一言で言うと社交場で、そこへ行けば地域の誰かがいて交流できる。海外には企業スポーツや実業団スポーツという文化はない。ほとんどの選手が地域のクラブに所属しながら出てくる。日本の企業・実業団スポーツは景気がこれだけ厳しくなったら会社に頼ってられない。スポーツ選手の受け皿を総合型クラブに移行していければと思う。

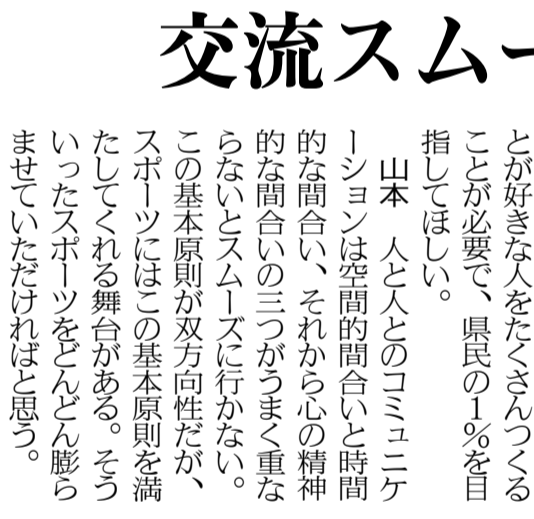
地域活性化のアイテムに 河田恒雄氏



かわた・つねお 1961年下関市豊田町生まれ。81年豊田町森林組合(現山口県西部森林組合)採用。豊田中いなほ倶楽部の母体である豊田中地区スポーツ振興会副会長を務め、同倶楽部設立に尽力。同倶楽部設立と同時に事務局長に就任。

河田 日本は総合型クラブの年輪構成で高校生、大学生がかなり欠落している。ヨーロッパは、荻原 そういう状況はないです。部活動という日本の文化もヨーロッパの学校にはほとんどない。とにかくスポーツというものは地域クラブでやるというのが大前提になっている。

交流スムーズにする舞台 山本浩氏



山本 人と人とのコミュニケーションは空間的間合いと時間的間合い、それから心の精神的な間合いの三つがうまく重ならないとスムーズに行かない。

山本 最後一言ずつ。河田 他県のことよく知らないが、山口県の方々の熱意はすごいと思う。総合型クラブに思いを寄せられる方がいれば、仲間になっていただければいいなと思う。



「地域スポーツの楽しさ」をテーマに討論するパネリストたち

「スポーツの力」 小学校のころの私の夢が、現場で子どもたちを見て、意外と子どもたちが夢をたくさん持っていることが分かった。若者もそうだが、夢はあつたら出られるかと聞いたら「お前はスキーが好きだろ。オリンピックで金メダルを取ったらいいや」と言われ、自分の夢と自分がやっていることがリンクした。私は現在、北野建設スキー部長という立場で指導させてもらっている

型クラブを日本の新しいスポーツ文化として育てていく。社会に適合しないような子どもたちの問題も含め、総合型クラブは諸問題を解決するため地域で求められる存在になると思っている。

総合型地域スポーツクラブとは 山口県の現状 身近な地域でスポーツを楽しむ機会を提供するとともに、地域内交流を促進する役割も担う新しいタイプのスポーツクラブ。子どもから高齢者まで(多世代)の多様なスポーツ(多目的)を愛好する人たちが、初心者からトップアスリートまでそれぞれの目的、レベル(多志向)に合わせて参加できるのが特徴。地域住民による自主運営で、おおむね中学校区ごとに1クラブの設置を目指している。山口県内は2010年4月1日現在、13市町に計33クラブが設立され、さらに未設置市町も含め4市町で12クラブが設立準備を進めている。

文部科学省委託事業
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

山口でも続々誕生!

総合型地域スポーツクラブ

スポーツは人々の心や身体の健全な発達を促し、生命力や活力を与えてくれるとともに、健康で豊かなライフスタイルを構築し、夢や生きがいのある社会の形成に重要な役割を担っています。

「いつでも・どこでも・誰でも・いつまでも」を合言葉に、今、総合型地域スポーツクラブづくりが山口県の各市町で取り組まれています。

総合型地域スポーツクラブは、地域の子どもからお年寄りまで、より多くの方がスポーツ活動に参加し、健康づくりや青少年の健全育成、そしてコミュニティづくりを目指す活動です。

住民一人ひとりが主役である「総合型地域スポーツクラブ」を皆さんの手でつくり、参加してみませんか?

みんなでつろう!

山口でも盛り上がる!

山口県の総合型地域スポーツクラブ取り組み状況 (平成22年10月1日現在)

市町名	クラブ名
下関市	①いきいきスポーツクラブ
	②いきいき健康スポーツ教室
	③地域総合型スポーツクラブBLUE ROSE
	④コミュニティクラブ東進
	⑤菊川スポーツクラブ
	⑥川中スポーツ振興会
	⑦玉露スポーツ・コミュニティクラブ
	⑧角島地区スポーツ育成クラブ
	⑨豊田中いなほ倶楽部
	⑩小牟田地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
長門市	⑪クラブネット大畑
	⑫伊上地区スポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
	⑬三隅地区スポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
	⑭徳山スポーツ振興会(設立準備中)
	⑮美川体力づくり振興会(設立準備中)
	⑯出合いちょうクラブ
	⑰コミュニティスポーツ(すのき)
	⑱Goppo入えそなクラブ
	⑲むつみスポーツ振興会
	⑳宇田ふれあいスポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
防府市	㉑鏡鏡司蔵六コミュニティスポーツクラブ
	㉒佐山コミュニティスポーツクラブ
	㉓二島コミュニティクラブ
	㉔名島コミュニティクラブ
	㉕右田体育協会(設立準備中)
	㉖新南陽レクリエーション・スポーツ推進委員会
	㉗周南にこにGUTS
	㉘鹿野スポーツ振興会
	㉙今宿スポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
	㉚久米いきいき健康クラブ設立準備委員会(設立準備中)
下松市	㉛柳浜スポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
	㉜にしきエンジョイスportsクラブ
	㉝(NPO)ゆうスポーツクラブ
	㉞KUGAスポーツクラブ
	㉟IBSスポーツクラブ
	㊱美和スポーツクラブ
	㊲ほんごう維新クラブ
	㊳美川スポーツクラブ まめな会
	㊴スポーツNPO法人ひかりクラブ
	㊵田布施スポーツクラブ
光市	㊶城南スポーツクラブ設立準備委員会(設立準備中)
	㊷SAスポーツクラブ
	㊸平生ゆうゆうクラブ
	㊹(NPO)ココロカラダ健完会

SCステーション クラブづくりの意義やサポート体制、全国で展開されているクラブなどの情報が紹介されています。http://www.japan-sports.or.jp/local/

お問い合わせ先

山口県教育庁学校安全・体育課 TEL 083-933-4690
 (財)日本体育協会 クラブ育成課 TEL 03-3481-2278